

## VI 広島市観光施策の概要

### 1 目的

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向け、即効性のあるにぎわいを誘導するため、広島ならではの「おもてなし」を基本姿勢に据え、ヒロシマという世界的な知名度や世界遺産、歴史を伝える魅力的な資源、豊かな自然をテコとしつつ、訪れた人に「また来てみたい」、「住んでみたい」と感じてもらえるよう、まち全体として「観光起こし」を推進する。

### 2 平成25年度の主な事業

#### (1) 都市のにぎわいづくりの推進

##### ア 観光イベントの実施

##### (ア) ひろしまフラワーフェスティバル

2013ひろしまフラワーフェスティバルを5月3日（金・祝）から5日（日）の3日間開催する。今年は、「きんさいYOSAKOI」でのフラワーみんな踊り隊の新設など市民参加の取組を進めるとともに、観光物産展でB級グルメコーナーを設けるなどの拡充を図り、中心部のにぎわいを創出する。

##### (イ) ゆかたできん祭（さい）

夏の風物詩である「ゆかた」をテーマとする「ゆかたできん祭」を6月7日（金）から3日（日）の3日間開催する。メイン会場となる中央通りを2日間歩行者天国とし、ゆかたファッションショーや踊りなどのイベントを実施するとともに、袋町公園で飲食ブースを展開しました。今年は、徳島市から阿波踊り隊が参加し、本場の踊りで盛り上がるなど、中心部での夜のにぎわいを創出する。

##### (ウ) 広島みなと 夢 花火大会

広島港を舞台に「広島みなと 夢 花火大会」を7月27日（土）に開催する。「夢」をコンセプトに花火ミュージアムとして約1万発の花火を打ち上げ、夏の夜のにぎわいを創出する。

##### (エ) ひろしまライトアップ事業

広島を代表する観光イベント「ひろしまドリミネーション」を平和大通りを始め市内中心部において11月17日（日）から1月3日（金）までの間で実施し、「おとぎの国」をコンセプトに夜のにぎわいを創出する。

(オ) 「瀬戸内しまのわ2014」への参画

平成26年3月21日から10月26日までの間、広島県及び愛媛県の島しょ部及び臨海部において、瀬戸内海の魅力を生かしたイベントや情報発信を行う「瀬戸内しまのわ2014」に、広島県、愛媛県及び関係市町とともに参画し、瀬戸内海地域の魅力発信に取り組む。

イ MICEの推進

本市への一層の経済波及効果が期待できるMICEを推進するため、広島産学公連携MICE推進協議会等を通じ産学公の連携強化を図るとともに、誘致した国際・国内会議のレセプションへの神楽団等の派遣や、民間事業者等のMICE関係者を対象とした有識者によるMICE推進講座の開催など、誘致・開催支援及び受入態勢の充実・強化に取り組む。

※MICEとは

Meeting 企業等の会議

Incentive Travel 企業等の行う報奨・研修旅行

Convention 国内外の機関・団体、学会等が行う会議

Exhibition/Event 展示会・見本市、イベント

(2) 観光プログラムの開発と充実

ア 広島県デスティネーションキャンペーン二次交通整備促進事業

本年7月から9月までの間、全国のJR6社と地元が協力して実施する「広島県デスティネーションキャンペーン」において、観光客の利便性向上を図るため、JR広島駅を中心に市内観光資源への二次交通を整備する。

(ア) 神楽の定期公演を行う湯来ロッジとJR広島駅間の神楽観光バス（無料）の運行

(イ) 広島、呉、江田島、宮島を巡回する広島湾周遊航路「広島湾宝しまクルーズ」の運航

イ 広島神楽振興事業

神楽を広島の観光資源としてメニュー化するためのPR事業を実施する。

(ア) 旧日本銀行広島支店における夜神楽の公演（広島県デスティネーションキャンペーン関連事業）

(イ) ホテル等へ出張公演が可能な神楽団の情報を取りまとめたリーフレットの作成やそれを活用した旅行会社等へのPR

ウ 広島城観光振興事業

広島城を観光資源として活性化するため、二の丸において、「安芸ひろしま武将隊」によるパフォーマンスや武将茶屋による軽飲食の提供を始める。

エ 修学旅行誘致活性化事業（第10回全国ほんもの体験フォーラム in 広島・山口の開催）

全国各地から体験型観光の担い手が一堂に集まり、各地の取組や事例を紹介しながら活発な交流を行うことにより、体験型観光の普及、受入側のレベルアップを図るとともに、広島・山口の地域資源の魅力発信を行い、誘客促進を図る。

(ア) 主催：第10回全国ほんもの体験フォーラム in 広島・山口実行委員会

〔広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会、広島県、山口県、  
広島市、広島商工会議所〕

- (イ) 開催時期：平成25年8月30日～9月1日〔3日間〕
- (ロ) 開催場所：広島市、江田島市、大崎上島町、安芸太田町、周防大島町

### (3) 来広者への「おもてなし」

#### ア 外国人旅行者の受入環境整備

##### (ア) 公共施設における無料公衆無線 LAN 環境の整備

広島市文化交流会館外5施設に外国人旅行者が容易に利用できる屋内型の無料公衆無線 LAN 環境を整備する。

##### (イ) 広島観光素材を活かした体験型モデルコースの構築・周知

観光に関わる幅広い分野の関係者を集め、外国人目線での体験型モデルコースを構築するとともに、パンフレット等を作成して周知を図る。

##### (ロ) 外国人旅行者をおもてなしできる人・店の育成・周知

外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」への参加事業者等を対象に、接客や店頭表示など外国人旅行者へのおもてなしの充実に向けたワークショップを開催するとともに、ワークショップ参加者を「おもてなしマイスター」として認証・周知する。

##### (エ) 訪日外国人旅行者の受入環境整備事業（観光庁事業）

平成25年6月に、観光庁の採択を受けた、本市の陸の玄関口「JR広島駅」において、広島到着時の外国人旅行者に対して声掛けや道案内等を行う「ボランティアガイド組織の設立・運営による地元住民とのふれあいを通じた観光案内の実施」に係る事業について、中国運輸局や地元観光関係団体と連携しながら取り組む。

#### イ 広島ピースホステルネットワークの運営

市内の民間ユースホステル等によるネットワークを構築し、平和学習の場の提供や観光客への情報提供、観光客の受入環境の充実・強化を図る。

- (ア) ネットワーク発足 平成25年6月28日
- (イ) 参加施設 17施設（民営12施設、公営5施設）

#### ウ 「広島おもてなしパス」の発行

市内宿泊施設利用者に対するサービスの向上を図るため、市内交通機関の乗車券と観光施設や飲食店の優待券をセットにした「広島おもてなしパス」を発行し、利用促進を図る。

#### エ 「水の都ひろしま」づくりの推進

##### (ア) 京橋川オープンカフェの新規展開

京橋川左岸に新たに2店舗の水辺のオープンカフェを整備するとともに、河岸緑地にウッドデッキでイベント広場を整備する。

- 25年度 ウッドデッキ整備工事、出店者公募
- 26年度 給排水設備等整備工事、店舗工事（事業者施工）
- 27年春 開業予定

##### (イ) 水の都ひろしま推進協議会の運営

水の都ひろしま推進協議会（市民団体、学識経験者、国・県・市で構成）で、次の事業を実施する。

###### a 水辺のコンサート

春と秋の土・日曜日などに、原爆ドーム対岸親水テラスで、年20回程度のコンサートを開催する。

###### b 水辺のオープンカフェ

京橋川、元安川、本川の河岸緑地で合計9店舗のオープンカフェを実施する。

#### (4) 近隣市町等との連携による広島情報の発信

##### ア 観光地「広島」への関心度向上

観光地としての広島の魅力や情報を効果的に発信するため、広域都市圏内の観光素材を盛り込んだ観光PR用DVDを作成する。

また、本市の観光ホームページ「ひろしまナビゲーター」の中に、神楽団、神楽イベント等の情報を取りまとめた専用サイト「ひろしま神楽情報」を構築する。

##### イ 広島県観光キャンペーンへの参画

広域化する観光ニーズに対応するため、県及び県内市町等と連携して、広島のブランド力を高める新しいコンセプト「瀬戸内ひろしま、宝しま」による観光キャンペーンを推進する。

##### ウ インバウンド推進事業

国や県等と連携したVJ（ビジット・ジャパン）地方連携事業を実施し、フランス・中国・韓国等を対象としたインバウンド商品化事業や訪日教育旅行促進事業、「ミシュランガイド広島 2013 特別版」を活用したプロモーション事業に取り組む。

##### エ 広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会事業

首都圏や関西圏などからの誘客を図るため、近隣市町との広域的な連携により、広域観光ルートの開発や共同プロモーション活動を実施する。